

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 ☒ 支 援 部 門									
	消防-04 消防団運営事業									
主管課	消防総務課				関連課					
分野名	地域安全									
目標 (目標値)	消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命を達成する。									
人口等のデータ	データ区分	25年度		24年度		23年度		備 考		
	人 口	177,895人		177,224人		177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	80,295世帯		79,669世帯		79,217世帯				
	事業の対象者数									
運営資源状況	決算値(千円)	34,033		42,923		54,328				
	(国・県)					2,183				
	(負担金等)									
	(一般財源)	34,033		42,923		52,145				
	人員配置数	0.5人		0.5人		0.6人				
	人 件 費(千円)	3,867		4,160		5,337				
	協働のパートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	37,900		47,083		59,665				
	市民1人当りの経費(円)	213		266		337				
	対象者1人当りの経費(円)									
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
		目標値	○	○	○	○	○			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	○	○	○	○				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
消防団運営事業	34,033	消防団運営事業の一部	40,849	今後の 方向性	A	理由 ・手法	消防団事務を適正に管理、運営していく
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	消防団員の確保について、条例定数の100%を目指す												
課題解決のための取組	消防団員の確保については、町内会や消防団員O Bを通じて、入団を勧誘するとともに、ポスターの掲示や消防テレフォンサービス等を活用した							取組の結果	☐ 解 決 ☒ 未解決				
未解決の課題	消防団員の充足率が条例定数の97パーセントであり、100パーセントに到達できなかった。												
中事業の評価	適切＝○要改善＝△(2面「評価の視点」を参照)				➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	地域における消防力の充実のため、消防団資機材等の整備を図るとともに、消防団員の身分及び活動内容に関して、市民の理解を得られるよう機会あるごとにアピールしていく							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		➡	A		
								※□事業完了					
評価者名				消防総務課長				斎藤 務					

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
消防団運営事業	消防団員への報酬の支払い、分断器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の被服の整備等を行う				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		231	消防団員報酬434人	13,984	13,658	○	○	○	○
		231	消防団員等公務災害補償等共済基金	1,447	1,446	○	○	○	○
		231	消防団員退職報償金	9,000	5,285	○	○	○	○
		231	消防団交際費	25	5	○	○	○	○
		231	消耗品費	150	150	○	○	○	○
		231	印刷製本費	8	8	○	○	○	○
		231	消防団員貸与被服費	500	498	○	○	○	○
		231	分団器具置場屋根等修理修繕料	800	675	○	○	○	○
		231	分団車両修繕料	1,682	1,656	○	○	○	○
		231	筆耕翻訳料	10	6	○	○	○	○
		231	分団器具置場火災保険料	9	9	○	○	○	○
		231	消防団無線機保守点検委託料	372	372	○	○	○	○
		231	浄化槽保守点検委託料	25	25	○	○	○	○
		231	浄化槽清掃業務委託料	13	12	○	○	○	○
		231	分団器具置場土地賃借料	321	320	○	○	○	○
		231	神奈川県消防協会負担金	1,461	1,460	○	○	○	○
231	消防団員退職報償金負担金	8,448	8,448	○	○	○	○		
※□事業完了									
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		※□事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		※□事業完了							